

平成28年度函館市交通事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

平成28年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ10.5%増の5,375,217人、定期客が前年度に比べ4.5%増の432,492人となり、合計で10.0%増の5,807,709人となった。

事業収益については、運輸収益の増加等により、前年度に比べ42,771,631円の収入増（3.3%増）となり、総額で1,358,230,080円となった。

事業費用については、減価償却費の増加等により、前年度に比べ81,218,282円の支出増（6.3%増）となり、総額で1,361,725,434円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ38,446,651円減少し、3,495,354円の純損失を生じた。

建設改良事業については、市役所前～函館駅前間軌道改良工事，交差点軌道・舗装改良工事，2000形および8000形電車の車体改良のほか，交通系ICカードシステム整備等を予定どおり施行した。

なお，電車架線改良事業で，31,000,000円が建設改良費の繰越額となっている。

このほか，「函館市交通事業経営計画（第2次）」の後継計画であり，今後の交通事業について，目指すべき方向性を明らかにし，望ましい姿に向けた取組を示す指針として，平成29年度からの10年間を計画期間とする「函館市交通事業経営ビジョン」を，平成29年3月に策定した。